



Move Mountains

3月21日100号

○3月はライオンのようにやってきて、子羊のように去る

イギリスの天気に関することわざです。

3月の始めはライオンのように荒々しく、終わりころには子羊のように穏やかになるそんな意味です。

学校に勤めていると、このことわざがぴったりだなと思います。

国によって年度の区切りは違いますが、春を迎えて年度替わりする日本の文化がとても素敵だなと感じます。

先日は、新校舎の花壇に花を植えました。来る新年度へ向けて、華やかに彩られました。



今年度を象徴する一枚はこれの他にないと思います。5年生で、田んぼについて体験したり学習したりすることは全国的に行われていますが、こんなにも子どもたちの表情から満足していることが伝わる写真は撮れないでしょう。



子どもたちには話したのですが、私にとっても初めての経験がたくさんありました。海津市について熱中して調べ、見学をしたこと。社会で車を100台作ったこと。三菱の工場を見学したこと。中京テレビを見学して、名古屋で分散行動したこと。授業を見ていただく機会が一番多かったこと。その度に授業を見慣れているプロたちから5-1が褒められたこと。

そして、何より田んぼを一から作るということは、絶対にはないと思います。あんなにたくさん収穫できて、みんなで食べて、持ち帰ることまでできました。すごすぎです。

さて、最後の最後に何を書こうかと思っていたのですが、プライベートなことを。ここ2週間はお見舞いに岐阜の病院まで往復する日々でした。

平日の昼間にも何度も時間を頂きました。学級懇談会にも出られずご迷惑をおかけしました。

私としてはその時間で、緩和ケアによって意識が朦朧とする前に話をすることができました。

祖父は、3/18 鬼籍に入りました。葬儀がありますので 3/21 は修了式ですが、お休みいたしました。

2日前に86歳の誕生日を迎え、親族でお祝いすることができました。介護や終末期医療について、今回のことでもとてもとても考えました。

多くの人に支えていただき、穏やかな最期を迎えられました。

戦闘機パイロットだった祖父は、私たちが見られない景色をたくさん見てきました。定年間際になると地上勤務が増えるのですが、飛行機に乗れた日は

とても機嫌がよかったそうです。きっと大好きな空を飛んでいることでしょう。

まさに3月のライオンのような日々でした。穏やかな日々が続きますように。



至らぬ点が多く、ご心配ご迷惑をおかけしました。

一年間本当にありがとうございました。

5年生通信『Move Mountains』は本号をもって廃刊します。長らくのお付き合いありがとうございました。

☆お便りフォームはこちら☆

<https://forms.gle/ndGkDHTYcmB1bWyU9>

